

# 「生命地域 飯南町」をフィールドとするキャリア教育

～「地域に根ざした自己」をベースに活力ある地域・社会づくりに貢献する人材を育てる～

## 現代社会の現状

- ・AI (Society 5.0)、IoT (Internet of Things)
- ・グローバル化、産業・経済構造の変化(雇用の多様化)
- ・少子高齢社会、人口減少成熟社会
- ・ニート、フリーター問題、若年離職率増

## 【小さな田舎からの「生命地域」宣言 飯南町】

～自然の営みと人々の暮らしが調和した中山間地域こそ  
これからの時代の先進地域～

生命地域とは、自然の営みと人々の暮らしが調和した持続的に発展可能な地域であり、個々の人々の活動が、地域の中で有機的につながりあい、一つの生命のように秩序を保っていることを意味する

学校全体の教育活動として・体系的・系統的に実施

## キャリア教育

身につけたい力

### 関わる力

多様な資源(モノ・コト)に関心を持ち、他者(ヒト)と協働する

### 描く力

これまで得た知識や経験をもとに、自分や地域の未来を描く

### 発信する力

地域・高校の魅力や課題、自らの考えや夢を発信する

次の時代へ羽ばたく「雄飛の志」

## 自らの人生を主体的に切り拓く人物



◆科目との連携 (主なもの) ・情報(情報モラル・情報収集能力) ・商業(プレゼン・マーケティング) ・家庭(郷土料理教室) ・生物(生態系・地域の環境) ◆ICT活用教育  ◆連携教育 飯南町保小中高一貫教育	<b>3年次 I 型</b> 生命地域学Ⅱ(2単位) 設定 福祉体験学習・課題研究 → 発信	<b>3年次 II 型</b>	3年次 【社会の中で自分を活かす】 進路実現に向け具体的に動こう  (2年次) 【社会を知る】 進路について出かけて調べ、描こう  I 型 就職専門学校研究 II 型 大学短大研究 上級学校訪問  (1年次共通) 【自分を知る】 ・将来について考えよう ・コース選択をしよう	地域との関わり  ◆地域行事への参加 ・「はやしこ」 ・地域座談会  ◆部活動の地域貢献 ・吹奏楽 ・報道 ・自然科学 ・JRC ・茶道 ・書道 ・野球 ・バレーボール  ◆家庭クラブの地域福祉学習 ・保育所訪問 ・高齢者施設訪問	◆実体験・生活体験のできる団体  ・島根県中山間地域研究センター ・町内公民館(ヒミツ基地づくり、自然体験、文化体験 子ども活動補助) ・谷笑楽校(地域づくり、交流事業) ・飯南町・飯南町観光協会(ヒルクライム、森林セラピー)等  ①放課後実施プログラム ②土日実施プログラム  ◆地域資源を活かす×社会と学校をつなぐ◆  ヒト: 農林業・観光業等従事者、UIターン者、各分野の達人等 モノ: 自然環境・研究施設(中山間地域研究センター)等 コト: 自治組織、各種伝統行事、地域イベント 等  【コーディネーター】 生命地域ラボの運営、生命地域学のカリキュラム補助、講師調整等地域と学校をつなげ、キャリア教育が円滑に進むように調整を行う。	
	<b>3年次 共通</b> 総合的な学習(探究)の時間 生命地域学系統 プロジェクト学習・生命地域学発表会 総合	<b>2年次 I 型</b> 生命地域学Ⅰ(2単位) 設定 島根県・飯南町等の産業を知る(インターンシップ・企業見学等)				<b>2年次 II 型</b> 生命地域学系統 ふるさとシンポジウム 総合
	<b>2年次 共通</b> 総合的な探究の時間 生命地域学系統 総合 中山間地域としての飯南町を学ぶ(島根県中山間地域研究センター実習・R54ボランティア) 学校行事 スキー研修	<b>1年次 共通</b> 総合的な探究の時間 生命地域学系統 総合 地域の現状を知る(地域医療体験学習・飯南ジョブフェア)				国際交流体験学習 総合 事前学習(伝統芸能ほか) 学校行事 事後学習(ポスター発表)
	<連携組織> 高校魅力化コンソーシアム  キラリ!ドリームアップ推進協議会  飯南高校教育活動後援会  島根県中山間地域研究センター					

学校設定教科  
総合的な学習(探究)の時間 【生命地域学】

各学年における進路学習

校内クラブ【生命地域ラボ】

「気づき」



「考え」



「行動する」